

# 市政に対する一般質問

市政全般にわたり12人の議員が質問（紙面の都合により1人1点のみ要旨を掲載）

## 市長の進退を問う

伊澤議員（市政クラブ）  
市長の政治姿勢について

今、市民の間での最大の関心事は、星野勝司座間市長が五期二十年の節目を契機に勇退し後進に道を譲るのか、多選批判何のその、六期目に元氣よく挑戦するのか。いつの時点でその進退について態度表明をするのか、大変かしくなっております。

市長 私の六期目への進退については、過去にも何度か質問を受けました。そのたびに慎重を重ね熟慮し、座間市が私を必要とするのかを含め、みずからの進退はみずから決めるという答弁をさせていただきました。さまざま

市長の政治姿勢について  
埼玉県志木市では、全市民が食品を監視する「志木市食品表示ウォッチャー制度条例」を制定し、平成十五年一月一日から施行しています。これは、国や県の食品表示ウォッチャーによるモニター活動の動向を踏まえ、同市における食品表示についての関心の高まりなどに対し、全国の市町村に先駆けて、全市民を「食品表示ウォッチャー」と位置づけ、消費者と事業者がともに食品表示への関心を高め、食品の安全性を確保する事などを目的としたもので、市民が日常の買い物の際、表示基準違反を発見した場合は市長に申し出ることができる制度

## 食品安全性確保の施策求める

関議員（公明党）

市長の政治姿勢について  
埼玉県志木市では、全市民が食品を監視する「志木市食品表示ウォッチャー制度条例」を制定し、平成十五年一月一日から施行しています。これは、国や県の食品表示ウォッチャーによるモニター活動の動向を踏まえ、同市における食品表示についての関心の高まりなどに対し、全国の市町村に先駆けて、全市民を「食品表示ウォッチャー」と位置づけ、消費者と事業者がともに食品表示への関心を高め、食品の安全性を確保する事などを目的としたもので、市民が日常の買い物の際、表示基準違反を発見した場合は市長に申し出ることができる制度

市長は、その事例について確認するとともに、国や県などの調査機関に適切な措置をとるよう求め、結果次第では、広報紙等で公表していくというものであります。

市長の政治姿勢について  
埼玉県志木市では、全市民が食品を監視する「志木市食品表示ウォッチャー制度条例」を制定し、平成十五年一月一日から施行しています。これは、国や県の食品表示ウォッチャーによるモニター活動の動向を踏まえ、同市における食品表示についての関心の高まりなどに対し、全国の市町村に先駆けて、全市民を「食品表示ウォッチャー」と位置づけ、消費者と事業者がともに食品表示への関心を高め、食品の安全性を確保する事などを目的としたもので、市民が日常の買い物の際、表示基準違反を発見した場合は市長に申し出ることができる制度

市長は、その事例について確認するとともに、国や県などの調査機関に適切な措置をとるよう求め、結果次第では、広報紙等で公表していくというものであります。

分権化の難しい時代の中で着実な市政の進展と安定した市民生活の増進に責任をもって邁進すべきであるという意見が総じてございました。このような意見を踏まえ、郷土座間の未来に引き続き責任を持つことが私の使命であるとの思いを強めつつあります。みずからの気力、体力も改めて判断し、近々進退の意思決定をしたいと考えております。

中澤議員（日本共産党）  
平和基地問題について  
アメリカ本土の陸軍第一軍団司令部のキャンプ座間への移転計画、これは米軍の「変革再編」の一環である。「変革再編」のねらいは大規模テロや大量破壊兵器拡散の脅威などに対応するため、海外に駐留する米軍に駐留地を越え世界のあらゆる紛争に即応でき

中澤議員（日本共産党）  
平和基地問題について  
アメリカ本土の陸軍第一軍団司令部のキャンプ座間への移転計画、これは米軍の「変革再編」の一環である。「変革再編」のねらいは大規模テロや大量破壊兵器拡散の脅威などに対応するため、海外に駐留する米軍に駐留地を越え世界のあらゆる紛争に即応でき

中澤議員（日本共産党）  
平和基地問題について  
アメリカ本土の陸軍第一軍団司令部のキャンプ座間への移転計画、これは米軍の「変革再編」の一環である。「変革再編」のねらいは大規模テロや大量破壊兵器拡散の脅威などに対応するため、海外に駐留する米軍に駐留地を越え世界のあらゆる紛争に即応でき

る機動性を持たせることだとされている。昨年十一月、ワシントンでの日米間の協議の中で、アメリカ側から移転の話が出されたもので、これに對して日本側は、「地元の自治体の理解が得られない。安保条約の枠組みを越える」という理由で一応断つたが、アメリカは保留している。そして、日米はこの夏にも全体計画を決めると言われている。

米陸軍第一軍団司令部の移転に反対  
司令官は、アメリカ本土西海岸のワシントン州フォートリスにあり、中将を司令官として五百人の将校、四万人の兵員を有し、太平洋全域を管轄している。キャンプ座間に移転することによって、在韓米軍やハワイも管轄下に置き、また、

米陸軍第一軍団司令部の移転に反対  
司令官は、アメリカ本土西海岸のワシントン州フォートリスにあり、中将を司令官として五百人の将校、四万人の兵員を有し、太平洋全域を管轄している。キャンプ座間に移転することによって、在韓米軍やハワイも管轄下に置き、また、

米陸軍第一軍団司令部の移転に反対  
司令官は、アメリカ本土西海岸のワシントン州フォートリスにあり、中将を司令官として五百人の将校、四万人の兵員を有し、太平洋全域を管轄している。キャンプ座間に移転することによって、在韓米軍やハワイも管轄下に置き、また、

横田にある司令部を廃止して座間に統合し、司令官も現在の少将から大將格にすると言われている。このことは、安保条約を大きく逸脱するだけでなく、全面返還を求めるとなる。そして、テロの対象となり住民の不安を一層増大させることになる。

市長はこれまで「正式提案がない。外務省に情報求めている」として、情報待ちはなく、基地返還促進委員会を立ち上げるなど、反対の立場から地元自治体として積極的に対応すべきです。

市長 六月二日、外務省の北米局日米安全保障条約課と横浜防衛施設局に問い合わせたが変化はないと言った。相模原市とよく協議を深めます。

市長 六月二日、外務省の北米局日米安全保障条約課と横浜防衛施設局に問い合わせたが変化はないと言った。相模原市とよく協議を深めます。

介護保険料減免対象者の拡大は  
金子議員（無党派）  
介護保険について  
平成十五年の保険料未払いは三百六十一名でした。しかし、市独自の保険料減免は二十八名が対象で、わずかに三万六千円余の費用が充てられたのみでした。今後、対象者を拡大する考えがあるのでしょうか。

また、市長が重点目標のひとつとして掲げている「福祉」について、以前市長は、「本当に手を差し伸べなければならぬ」と表現されていましたが、ただ「本当に」という言い回しは、普遍的ではなく「誰でも」という福祉のあるべき形ではないと考えます。それこそ選別して本当に必要な人かどうかふるいにかけることです。しかしながら、国はその方向を示しています。ここで市長が言われる「本当に」とは、ごく限られた人のみを示されているのか何うものか

また、市長が重点目標のひとつとして掲げている「福祉」について、以前市長は、「本当に手を差し伸べなければならぬ」と表現されていましたが、ただ「本当に」という言い回しは、普遍的ではなく「誰でも」という福祉のあるべき形ではないと考えます。それこそ選別して本当に必要な人かどうかふるいにかけることです。しかしながら、国はその方向を示しています。ここで市長が言われる「本当に」とは、ごく限られた人のみを示されているのか何うものか

また、市長が重点目標のひとつとして掲げている「福祉」について、以前市長は、「本当に手を差し伸べなければならぬ」と表現されていましたが、ただ「本当に」という言い回しは、普遍的ではなく「誰でも」という福祉のあるべき形ではないと考えます。それこそ選別して本当に必要な人かどうかふるいにかけることです。しかしながら、国はその方向を示しています。ここで市長が言われる「本当に」とは、ごく限られた人のみを示されているのか何うものか

す。なぜなら、行政として果たすべき役割、責務が「本当に」とか「真に」などと限定されているのかということ。現状、多くの人が必要であるサービスから切り捨てられており、そこをどうしていくかが重要となつていいます。そのままにするか、何とかしたいと考えるのかどちらかだと思えます。市長はどうされたいのか伺っておきます。

市長 低所得者対策の介護保険料減免を市単独でいつまでも続けるということは、介護保険の趣旨からして国がしっかりと対策を講ずるべきであり、国の責任としてこれからも求めていきます。

市長 低所得者対策の介護保険料減免を市単独でいつまでも続けるということは、介護保険の趣旨からして国がしっかりと対策を講ずるべきであり、国の責任としてこれからも求めていきます。

市長 低所得者対策の介護保険料減免を市単独でいつまでも続けるということは、介護保険の趣旨からして国がしっかりと対策を講ずるべきであり、国の責任としてこれからも求めていきます。

## 辰街道のポコポコ歩道を改善せよ

安斉議員（自民党明政会）

市長の政治姿勢について  
私は平成十一年十二月定例会において、辰街道のごほご歩道の改善について質問し、市長より、相模が丘地区については、平成十二年度より自治会、PTA、老人会、警察署等の方々の参加をいただき委員会を構成し、それぞれの点検を実施しながら、改善の方法や改善の時期等も検討し、辰街道も対応していくとの答弁をいただいた経過があります。しかしながら、四年前に私が発言し、提唱したことに

ついで、いまだに改善されていない。ZC-3にしても、西部開発事業についても同様な状況であり、これらのことについて、市長の見解を伺いたい。

市長のお考えをお聞きします。  
市長 児童ホームについては、中原小学校の関係は、遊友クラブなどの利用を図らなければならぬため児童ホームの対応は難しい。

次に、「たばこのポイ捨て条例」についてであります。たばこのポイ捨ては、環境汚染はもとより、人体にも大きな影響が出てくるものと考えられます。罰則の厳しい「ポイ捨て条例」を制定したらどうかと思いますが、市長のお考えをお示し願います。（三面へ続く）